令和６年度「くまナビ評価問題」中学校社会　標準解答一覧

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 大問 | 中問 |  |
| ２ | （１） | トマト、しょうが、アスパラガス、なす、ゴーヤ、スナップエンドウ  すいか、なつみかん、メロン等から２つ　　　　　　　　　　　　【知・技】 |
| （２） | 記号　ア、エ　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【知・技】 |
| （３） | ①（正答例）  　近郊農業という言葉を選択し、その説明を踏まえている。  　・「東京などの大都市に近く、そのことをいかして野菜を出荷する、近郊農業がおこなわれているから」（同意可）　　　　　　　　　　【思・判・表】 |
| 《定着に向けた手立て》  　◆茨城県が関東地方に位置していること、関東地方で近郊農業がおこなわれ  ていることを理解していない。  　⇒問題文板書中の「キーワード」について、その農業の方法や特徴、盛んに  行われている地域などを表に整理し、確認する。  　茨城県が関東地方に属していることを地図帳で確認する。 |
| ②（正答例）  資料３から分かる変化について、数字や単位を交えて、詳しく説明していること  ・「昭和４０年には１人１年あたり１２２．５Kgも消費していたお米の量が  次第に減っていき、ここ数年は５６Kgあたりでとまっている」  【思・判・表】 |
| 《定着に向けた手立て》  ◆数字や単位を踏まえていない。資料の読み取り方が分かっていない。  ⇒グラフの表題や軸、単位を丁寧に確認する。グラフから分かる事柄を一緒  に確認する。 |
| ③（正答例）  　二つの資料を関連付けたり、比較したりしながら地域を選んでいる。または、  他の地域の状況と比較しながら選択している。  ・「『香港』：米が主食であり、もともと日本からの輸出が多い。さらにおにぎ  り店や寿司店があることから、さらなる輸出が見込めると思うから」  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【思・判・表】 |
| 《定着に向けた手立て》  　◆地域を選択することができるが、理由を書くことができない。  　⇒表の表している事柄、単位を丁寧に確認し、「この地域は、こういう状況だ  から、今この輸出数量になっている」ことを、理解させる。 |